



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月1日

上場会社名 セントラル硝子株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4044 URL http://www.cgco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 清水 正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 経営管理室長 (氏名) 宮内 徹 TEL 03-3259-7062
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	136,991	△17.7	1,434	△74.0	1,357	△78.5	47	△98.9
2020年3月期第3四半期	166,383	△2.7	5,521	△28.0	6,314	△29.5	4,313	△36.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,618百万円 (80.6%) 2020年3月期第3四半期 2,557百万円 (28.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	1.18	-
2020年3月期第3四半期	106.59	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	293,153	165,733	55.3
2020年3月期	296,427	164,339	54.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 162,132百万円 2020年3月期 161,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	37.50	-	37.50	75.00
2021年3月期	-	37.50	-	-	-
2021年3月期 (予想)	-	-	-	37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	189,000	△15.0	2,000	△74.9	1,800	△79.0	△500	-	△12.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	42,975,995株	2020年3月期	42,975,995株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,507,093株	2020年3月期	2,506,153株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	40,469,560株	2020年3月期3Q	40,470,715株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策により持ち直しの動きが見られ始めましたが、新型コロナウイルス感染症が再度増加傾向にあり、景気は依然として厳しい状況となっております。

世界経済は、ワクチン接種開始による新型コロナウイルス感染症収束への期待が高まりつつあるものの、足元では欧米を中心に行動制限措置を伴う感染拡大が深刻化しており、広範囲且つ長期化をしている米中対立や米国の政権交代の影響など、先行きは非常に不透明な状況が続いております。

このような経済環境の下、当社グループは積極的な販売活動を展開いたしました。が、全世界的な景気悪化の影響を受け、当第3四半期連結累計期間の売上高は136,991百万円と前年同期比17.7%の減少となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進してまいりましたが、売上高減少の影響を受け、経常利益は前年同期比4,956百万円減少の1,357百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4,266百万円減少の47百万円となりました。

セグメント別の概況

(ガラス事業)

建築用ガラスにつきましては、建築需要の減少に加えて、一部の産業用途向けの販売の減少、および米国建築用加工ガラス事業からの撤退により、売上高は前年同期を下回りました。

自動車用ガラスにつきましては、国内外共に新型コロナウイルス感染症の影響から回復基調にあるものの、上半期の大幅な販売減の影響により、国内、海外共に売上高は前年同期を下回りました。

ガラス繊維につきましては、回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響による上半期の自動車分野の販売減が影響し、売上高は前年同期を下回りました。

以上、ガラス事業の売上高は81,960百万円（前年同期比25.0%減）となり、損益につきましては2,859百万円の営業損失（前年同期比2,742百万円の悪化）となりました。

(化成品事業)

化学品につきましては、主力のハイドロフルオロオレフィン製品が、次世代溶剤の販売は順調に推移したものの、断熱用発泡剤が新型コロナウイルス感染症の影響を受け、出荷量が減少したことから、売上高は前年同期を下回りました。

ファインケミカルにつきましては、医療関連製品の販売は世界的に不急の手術が先送り傾向にあることから、低調に推移したものの、堅調な半導体市場により半導体用途の特殊ガス関連製品の出荷が増加し、農薬関連製品、リチウムイオン電池用電解液製品の販売も好調に推移したため、売上高は前年同期を上回りました。

肥料につきましては、一部製品の需要が減少したことにより、売上高は前年同期を下回りました。

以上、化成品事業の売上高は55,031百万円（前年同期比3.7%減）となり、損益につきましては4,294百万円の営業利益（前年同期比1,344百万円の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、株価の上昇などで投資有価証券が7,698百万円増加する一方、売上債権が4,239百万円、有形固定資産が減価償却等により5,999百万円それぞれ減少したことなどにより、3,274百万円減少し293,153百万円となりました。

負債は有利子負債が1,786百万円、仕入債務が1,140百万円それぞれ減少したことなどにより、4,668百万円減少し127,420百万円となりました。

純資産は利益剰余金が2,987百万円、為替換算調整勘定が1,710百万円それぞれ減少する一方、株価の上昇によりその他有価証券評価差額金が5,304百万円増加したことなどにより、1,393百万円増加し165,733百万円となりました。また、自己資本比率は1.0%増加し55.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年7月31日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,256	27,069
受取手形及び売掛金	50,933	46,693
商品及び製品	29,687	29,680
仕掛品	4,605	4,466
原材料及び貯蔵品	18,440	19,812
その他	5,441	4,750
貸倒引当金	△717	△236
流動資産合計	134,646	132,236
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,987	28,871
機械装置及び運搬具(純額)	51,054	46,096
土地	25,629	25,534
建設仮勘定	5,452	5,866
その他(純額)	4,694	4,450
有形固定資産合計	116,818	110,819
無形固定資産		
その他	1,619	1,440
無形固定資産合計	1,619	1,440
投資その他の資産		
投資有価証券	34,231	41,929
その他	9,241	6,848
貸倒引当金	△130	△120
投資その他の資産合計	43,342	48,657
固定資産合計	161,780	160,916
資産合計	296,427	293,153

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,779	19,638
短期借入金	14,399	9,613
1年内償還予定の社債	—	10,400
未払法人税等	391	694
賞与引当金	1,424	403
その他	31,577	24,868
流動負債合計	68,572	65,619
固定負債		
社債	30,400	20,000
長期借入金	16,310	25,430
役員退職慰労引当金	3	3
特別修繕引当金	6,668	7,060
事業構造改善引当金	1,846	1,565
環境対策引当金	22	36
顧客補償等対応費用引当金	5	—
退職給付に係る負債	5,881	5,947
その他	2,377	1,756
固定負債合計	63,515	61,800
負債合計	132,088	127,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,109	8,109
利益剰余金	132,418	129,430
自己株式	△6,398	△6,400
株主資本合計	152,297	149,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,501	15,806
繰延ヘッジ損益	△407	△12
為替換算調整勘定	△1,735	△3,446
退職給付に係る調整累計額	350	476
その他の包括利益累計額合計	8,708	12,823
非支配株主持分	3,332	3,601
純資産合計	164,339	165,733
負債純資産合計	296,427	293,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	166,383	136,991
売上原価	132,310	110,103
売上総利益	34,073	26,887
販売費及び一般管理費	28,552	25,453
営業利益	5,521	1,434
営業外収益		
受取利息	66	29
受取配当金	845	711
持分法による投資利益	155	317
受取保険金	62	1,381
その他	1,293	849
営業外収益合計	2,423	3,289
営業外費用		
支払利息	462	336
為替差損	136	637
災害による損失	127	1,361
その他	904	1,032
営業外費用合計	1,630	3,367
経常利益	6,314	1,357
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	299	524
特別利益合計	299	524
特別損失		
固定資産売却損	0	19
減損損失	11	—
投資有価証券売却損	4	3
事業構造改善費用	194	135
関係会社清算損	—	1
特別損失合計	210	161
税金等調整前四半期純利益	6,403	1,720
法人税等	1,649	1,176
四半期純利益	4,753	544
非支配株主に帰属する四半期純利益	440	496
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,313	47

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,753	544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	424	5,301
繰延ヘッジ損益	△106	394
為替換算調整勘定	△2,426	△1,702
退職給付に係る調整額	88	126
持分法適用会社に対する持分相当額	△177	△45
その他の包括利益合計	△2,196	4,073
四半期包括利益	2,557	4,618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,288	4,162
非支配株主に係る四半期包括利益	268	455

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響について)

当社グループは、世界的に拡大を続ける新型コロナウイルス感染症の影響について、今後は大規模な社会経済活動の制限には至らないものの経済の回復も緩やかなものにとどまるという前提のもと、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損処理などの会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	109,236	57,147	166,383	—	166,383
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	912	921	△921	—
計	109,245	58,060	167,305	△921	166,383
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△117	5,638	5,521	—	5,521

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	81,960	55,031	136,991	—	136,991
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	806	816	△816	—
計	81,969	55,838	137,807	△816	136,991
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△2,859	4,294	1,434	—	1,434

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

当社の連結子会社であるNorthwestern Industries, Inc. が所有する固定資産について、2020年12月18日付で譲渡契約を締結いたしました。

1. 譲渡の理由

米国における建築用加工ガラス事業からの撤退に伴い、同社が保有する土地及び建物を譲渡することといたしました。

2. 譲渡先の概要

譲渡先に関しましては、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社及びNorthwestern Industries, Inc. との間には、資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者として特記すべき事項はありません。

3. 譲渡資産の内容

工場用地及び建物

4. 譲渡の時期

契約締結日 2020年12月18日

物件引渡日 2020年12月18日

5. 譲渡価額

譲渡価額は、譲渡先の要請により開示を控えさせていただきます。

6. 当該事象の損益に与える影響

2021年3月期連結決算におきまして、当該固定資産の譲渡に伴う譲渡益1,998百万円を特別利益として計上する予定であります。

(資産の廃棄)

当社の連結子会社であるCarlex Glass America, LLCが所有する固定資産及び貯蔵品の一部について、2021年1月18日付の取締役会において廃棄することを決議いたしました。

1. 廃棄の理由

当社は米国における自動車用ガラス事業の採算性改善に向けて製造設備集約の検討を進めてまいりましたが、この度、同社の自動車用加工ガラス製造設備の一部について稼働を停止し、当該製造設備及び関連貯蔵品を廃棄することといたしました。

2. 廃棄資産の内容

自動車用加工ガラス製造設備及び関連貯蔵品

3. 当該事象の損益に与える影響

2021年3月期連結決算におきまして、当該固定資産及び貯蔵品の廃棄に伴う損失として、737百万円を売上原価、2,524百万円を特別損失として計上する予定であります。